

最後の参観日に一年の成果を発表

2月10日の5年生から始まり、今日1日の6年生まで参観日「学習発表会」が行われました。1年生は全員の歌と国語教科書の物語のグループ発表、2年生は3学期に挑戦したケン玉の技と、群読の発表と、大きな声を出し、身体を動かしてと頭も身体もフル回転させて、お母さん方の前で堂々と発表していました。この1年の成長を大いに感じました。



1年生



2年生



6年生



6年生は「お家の方に感謝の気持ちを伝えよう」と、参観の保護者の方々に一人ひとりメッセージを読み上げて「お母さんに感動してもらいたい。」と手渡しました。中学への入学に向かう一つの節目になったひとときでした。

全部の学年を紹介できずにすみません。3学期から学校ホームページに学年だよりも掲載されるようになりました。他の学年の様子などご覧いただけるかと思えます。



語り部の会にお礼

朝の「読み聞かせ」でお世話になった、語り部の会の方々に、図書委員長が代表してお礼の手紙をお渡ししました。一年間、楽しく引き込まれる時間を提供してくださり、ありがとうございました。

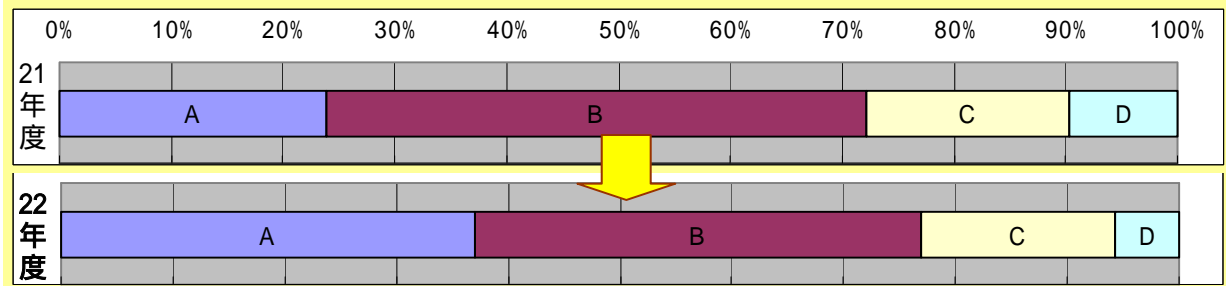
家庭学習の取り組みが向上！

H22 保護者学校評価アンケート結果

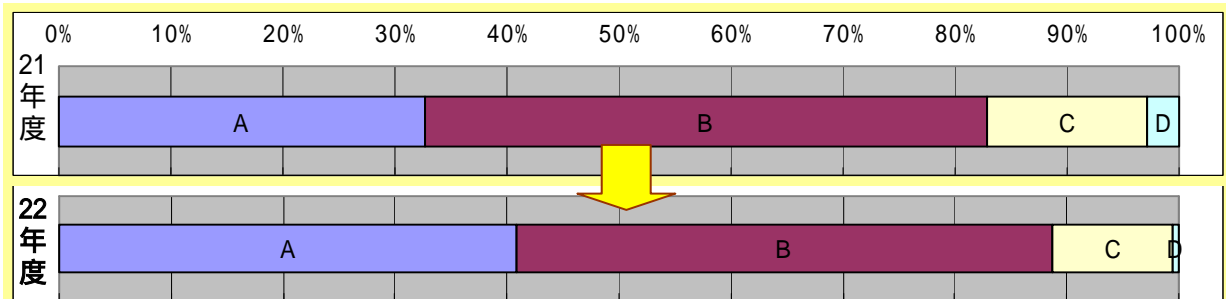
昨年12月に保護者の皆様方にお願ひしましたアンケートの集計結果についてお知らせいたします。質問3を除いて、昨年度との比較ができ、ご家庭の家庭学習への関心が高まり、児童の取り組みが向上したことが伺われました。各グラフの分類は以下のとおりです。

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

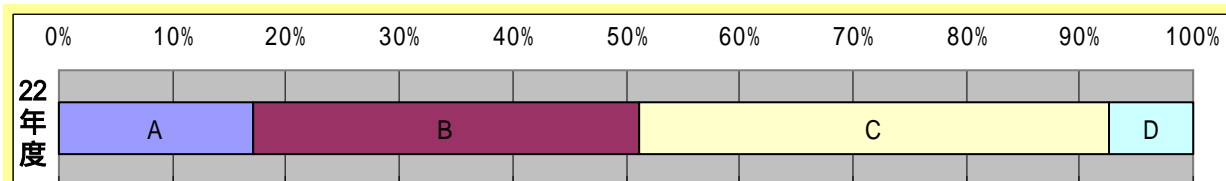
質問1 お子さんは、毎日家庭で、時間を決めて計画的に学習するなど、家庭学習の習慣が身についていると思いますか。



質問2 お学校から出される家庭学習の内容や方法が、子どもたちにとって取り組みやすいようになっていると思いますか。

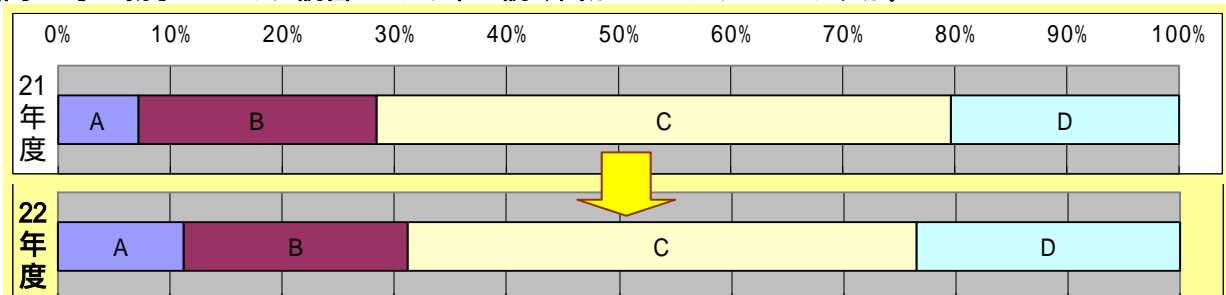


質問3 家庭学習のために学校からの情報が今よりもっと必要だと思いますか。



<分析と考察> 質問1では肯定の回答が増加し、とくにAは24%から37%と大幅に増えて家庭学習の習慣の向上が伺われます。質問2からは、学校からの働きかけを各家庭でうけとめて下さり、家庭学習がスムーズに進むよう指導して下さっていることが伺われました。一方で、学力と学習習慣は密接な関係がありますが、家庭学習の習慣が不十分というご家庭も約1/4ほどありました。質問3では、情報提供がさらに必要という意見が半数以上ですので、来年度も学校と家庭が連携し合いながら、家庭学習の定着に努力していきたいと考えます。情報提供の内容も、例えば高学年ではより自主的な学習に取り組めるものなど課題を検討工夫していきたいと思ひます。また、何を情報提供し、どうぞ家庭と連携していけばよいかについて、様々な機会に情報交換をしていきながら、検討していきたいと考えます。

質問4 家で親子いっしょに読書をしたり本の読み聞かせをしたりしていますか。



質問4で親子読書について肯定率が低いのは「親子いっしょに」という聞き方のためとも思われました。一方で、本校高学年ではTV視聴やゲームの時間が全国平均より多いという実態があり、家庭での読書時間が増えるようにさらに呼びかけていく必要があると思われました。調査へのご協力に感謝いたします。